

ガイド活動の紹介

東海道53次街道を歩く「吉原宿」(阪急交通社) 木之元神社定点ガイド

下記の7回、各回とも30～40名の来訪者を得て、木之元神社にて約20分間吉原宿の歴史などをご案内しました。

- 2月5日(火)9:30～ ガイド担当:川島俊彦、川島けい会員
- 2月6日(水)9:30～ ガイド担当:金森、伊東会員
- 2月8日(金)9:45～ ガイド担当:星野、六所会員
- 2月9日(土)9:40～ ガイド担当:丸山、飯島会員
- 2月12日(火)9:40～ ガイド担当:大石、梶田会員
- 2月16日(土)9:45～ ガイド担当:井上均、井上美代子会員
- 2月17日(日)9:30～ ガイド担当:本田、市川会員

ガイド要請連絡が実施間際であったことに加え、回数が多く集中していたため、あわただしいガイド担当者の配置調整となりましたが、特に大きな問題なく実施することができました。

吉原宿(所替え、本陣/脇本陣、今に残る鯛屋旅館など)、平家越え、左富士など定番項目を中心に、毘沙門さん、浮島沼、富士市の自慢など担当ガイド毎に工夫を加えた項目について写真を見せながらガイドを行いました。

その中で、富士山の雪に「かぐや姫」が現れる写真と「清水次郎長一家」の古い写真に対する皆さんの反応が大きかったと思いました。



「吉原宿」と東泉院 ウォーキングガイド

2月13日(水)15時～16時15分、静岡市からのご夫妻をご案内。中田、梶田両会員がガイドを担当しました。

当初、東木戸までのコースを考えていましたが、東泉院に興味があると知り、途中で変更して、全体にゆったりとした行程でトータル1時間15分のガイドを行いました。(アドニス～鯛屋旅館～市川商店～長さん小路～高砂館～野口脇本陣跡～本国寺～東泉院～田中歯科医院～神尾本陣跡)

ご夫妻の反応を伺いながらガイド二人が補足しあつての説明ができ、満足いただいた様子でした。



旅人企画

木之元神社・左富士神社定点ガイド

・木之元神社定点ガイド(阪急交通)

2月17日(日)8:50～京都からのお客様45名に市川会員が、大阪からのお客様40名に本田会員が吉原宿の紹介を中心に約10分のガイドを行いました。

最初に到着した京都のお客様に対し市川会員が、富士市誕生から富士山、木之元神社の祭神「泣沢女神(ナキサワメノカミ)」等を手書きの文字や昔の写真を見せて紹介。ソフトタッチな説明を終えると、お客様から大きな拍手を頂きました。

少し時間をおいて到着した大阪のお客様へは、本田会員が吉原宿について用意した写真を見せながら鯛屋旅館、平家越え、左富士と左富士神社、毘沙門さん、等を紹介。説明に使用した「清水次郎長一家」の古い写真に、ほとんどのお客様がとても興味を示されました。

このほか、以下のガイドを実施しました。

・左富士神社定点ガイド(福島交通)

3月8日(金)13:50～ ガイド担当:丸山会員、中田会員

・木之元神社定点ガイド(読売新聞)

3月17日(日)8:40～ ガイド担当:金森会員、矢崎会員

・木之元神社定点ガイド(山陽新聞、新日本ツーリスト)

3月24日(日)8:40～ ガイド担当:井上均会員、中田会員

御前崎市白羽公民館講座「見て歩き隊」 東海道「吉原宿」とダルマ市 ウォーキングガイド

2月12日(火)9時15分～3時30分、お迎えした24名を二班に分け、前半、東田子の浦駅から六王子神社、望嶽の碑、沼田新田一里塚、妙法寺・毘沙門天(見学・昼食)までを星野会員、鈴木博行会員、写真撮影本田会員が、後半、毘沙門天から、左富士神社・左富士の松、中吉原宿跡、平家越えの碑、新吉原宿跡、富士市役所を上垣会員、壽会員が担当してウォーキングガイドを行いました。

前半は天候に恵まれ、途中案内をしながら、予定通りに毘沙門天に到着。毘沙門堂・香久山妙法寺の歴史、三大ダルマ市、お前立毘沙門天、龍神洞、杉山ダルマ、たんきり等を説明した後、約一時間の昼食タイム。ダルマなどの買い物、洞窟七福神めぐりなど自由行動を満喫した様子でした。

午後、天気は良いのに富士山に雲。これを見越して?準備した、行く先々で見えるはずの富士山の写真をお見せし喜ばれました。吉原宿の鯛屋旅館では内部をお見せしながら説明し、途中、団子の買い物も楽しんでもらいました。

富士市のPRとして、岩本山の“梅と富士山”、中央公園の“バラと富士山”の写真を紹介。以前、本市場で暮らしたことがある女性は大変懐かしんでいました。

先発グループと後発グループに30分の時間差ができてしまい、その後予定していた竹採公園訪問は中止となりました。

ガイド担当者間の確認不足も一因で、反省材料です。



外部活動等の紹介

絶景☆富士山まるごと岩本山 花咲案内人

毎年恒例、富士市と富士山観光交流ビューロー主催の「絶景☆富士山まるごと岩本山」が岩本山公園で行われています。当会も公園入口に案内 TENT を設置し、2月8日(金)から4月14日(日)までの66日間、梅と桜と富士山などを無料でガイドする「花咲案内人」活動を行っています。

蠟梅、河津ざくら、30種類の白梅・紅梅や、ミツバツツジ、水仙などに続いて、3月21日雨の中、ソメイヨシノが開花しました。本記事をご覧になるころには満開かな？ソメイヨシノ200本、ヤマザクラ110本をぜひお楽しみください。



園内ガイドを積極的に！の思いで、外国からのお客さんも含めて、希望される多くの来園者にガイドを行っています。

3月27日(水)には、熱海市つづじヶ丘町内会から25名、富士宮市ひばりヶ丘健康グループから21名の来園予約があり、ガイドを行いました。桜は3～5分咲きでしたが天気も良く、富士山もよく見え、喜んでいただけたと思います。

毎週土曜日10時から、公園周辺の約4Kmを90分ほどかけて、茶畑の中を歩きながら撮影スポットのご案内などを行う、「無料・茶畑ウォーキング」を実施しています。

当初は天候に恵まれない日が続きましたが、2月23日「富士山の日」には25名の参加者があり、その後も多くの参加者を得て、ガイド担当者も気持ちよく案内をしています。出発前の準備体操を始める10時までに案内TENTで受付を済ませていただければ、どなたでも参加できます。お待ちしております。



ガイド等の予定

- ◆2月8日(金)～4月14日(日)9:30～15:30
岩本山にて花咲案内人(園内無料ガイド)
活動実施中
- ◆4月15日(月)19:00～富士北まちづくりセンター
花咲案内人反省会
- ◆5月18日(土)10:00～富士北まちづくりセンター
総会(引き続き交流会。12時終了予定)
- ◆5月6日(月)9:00～(詳細調整中)
今宮～笹場茶畑ウォーキング研修

会議予定

運営会議

4月 1日(月)13:00～
5月 7日(火)13:00～

いずれも富士北まちづくりセンター

編集会議

6月未定

次回会報は7月1日号の予定です。
4月1日からの新体制を紹介します。

東部地区観光ボランティアガイド連絡協議会 理事会

2月19日(火)9:30～ぬまづ健康福祉プラザ サンウエルぬまづにて開催。丸山会長と井上会員が出席しました。多くの団体で会長交代の時期となり、人選に苦慮している模様でした。

- ・次年度役員 会長:御殿場、副会長:小山町・裾野市
- ・行事予定 一般研修:富士(9月)、役員研修:富士川町(7月)
サミット&フォーラム:御殿場(11月)テーマ「うちのお勧め」
4月26日(金)総会
＜富士担当の一般研修は泉の郷(湧水)の予定です＞

花咲案内人 調整会議

1月26日(土)13時半～吉原まちづくりセンターにて、2月7日(木)の前日準備から4月14日(日)までの67日、累計308人の花咲案内人活動者を決める調整会議を行いました。

今年は、半日活動に対応することや、茶畑ウォーキングガイドを毎週土曜日午前中に合計10回行うことなど、昨年までとは調整事項が大幅に増加しました。しかし、昨年から使用したExcelマクロを改良して自動調整範囲を増やしたり、日別の活動者不足情報を逐次伝えて追加応募を求めするなどして、会議当日の調整作業量を大幅に削減することができました。その結果、短時間で配置表の作成を終えることができました。

引き続き行われた交流会では、花咲案内人活動マニュアルの説明のほか、会の次年度運営体制について丸山会長、井上会員より説明があり、会運営のための要員の応募依頼がありました。

トコチャンリポーター わがまちニュース 準備状況

2019年度当会のテーマ:ふじのくに田子の浦みなと公園

田子浦みなと祭り、ドラゴンタワー完成、田子浦みなとマラソンなど周辺行事、夜景などを総合的に紹介します。

取材撮影前に、当会で種々の映像を準備し、田子浦みなと祭り前に放映をする方向で調整中。レポーターは中田会員の予定です。

ガイドマニュアル整備

以下のガイドマニュアルレビュー会を行いました。

- ・「竹採公園」、「広見公園」:1月21日(月)19:00～ 丘まちづくりセンター
- ・「大淵笹場今宮」:3月8日(金)18:30～ 大淵まちづくりセンター
- ・「実相寺」「瑞林寺」:3月12日(火)19:00～ 富士駅南まちづくりセンター

「曾我寺」、「泉の郷」(会員限定HPに掲載済)のレビュー会は調整中です。

観光豆知識 30

「おらが国の富士山」 記:壽和徳会員

富士山は日本人の心のふるさとを代表する山です。47都道府県の全てにふるさと富士山があります。全国で350以上の富士山があるそうです。

「富士山かぐや姫ミュージアム」には各地方の富士山の石を集めたモニュメントがあります。おらが国の富士山の石が100以上積み重ねられています。(新富士駅から移設したものです)

